

発表日  
2024年10月20日

# 医療材料と周辺知識 について

岐阜県薬剤師会  
薬局機能委員会委員  
青木 翔太

## ACP

ACP : アドバンス ケア プランニング

今後の治療・療養について患者、家族、  
医療従事者があらかじめ話し合う自発的なプロセス



※ 各務原市公式ウェブサイト

# ACP

ACPにおける薬剤師の活躍



終末期医療



注射薬や、医療材料の知識が必要

## 本日の内容

- ① 医療材料や特定保険医療材料について
- ② 保険医が投与可能な注射薬について
- ③ 薬局で取り扱う特定保険医療材料について

## 本日の内容

- ① 医療材料や特定保険医療材料について
- ② 保険医が投与可能な注射薬について
- ③ 薬局で取り扱う特定保険医療材料について

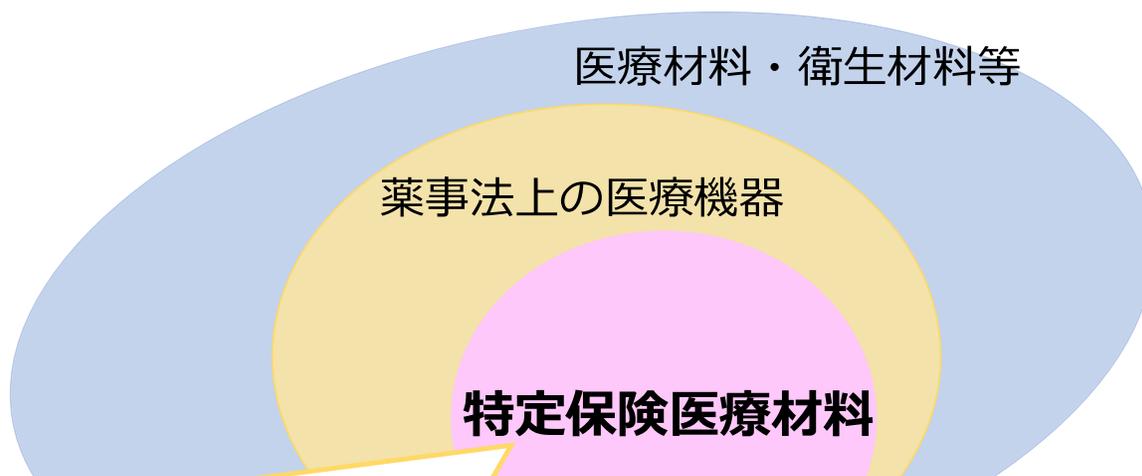
## 医療材料について

医療材料・衛生材料等

医療材料・衛生材料等とは

- 医療材料 : 処置料等に含まれるもの  
フィルム材、パッド付きドレッシング等
- 衛生材料等 : 処置料等に含まれるもの  
ガーゼ、絆創膏等

# 医療材料について



## 特定保険医療材料とは

医療機器や保険医療材料などのうち、処置料・薬剤料などとは別に**診療報酬請求することができる医療材料**のこと

## どんな種類の特定保険医療材料があるのか

- ① インスリン製剤等注射用ディスポーザブル注射器
- ② ホルモン製剤等注射用ディスポーザブル注射器
- ③ 腹膜透析液交換セット
- ④ 在宅中心静脈栄養用輸液セット
- ⑤ 在宅寝たきり患者処置用栄養用ディスポーザブルカテーテル
- ⑥ 万年筆型注入器用注射針
- ⑦ 携帯型ディスポーザブル注入ポンプ
- ⑧ 在宅寝たきり患者処置用気管切開後留置用チューブ
- ⑨ 在宅寝たきり患者処置用膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル
- ⑩ 在宅血液透析用特定保険医療材料（回路を含む）
- ⑪ 皮膚欠損用創傷被覆剤
- ⑫ 非固着性シリコンガーゼ
- ⑬ 水循環回路セット
- ⑭ 人工鼻材料

薬局で保険処方箋に基づき交付できる  
特定保険医療材料は**14種類**（2024年3月現在）

# どんな種類の特定保険医療材料があるのか

- ① インスリン製剤等注射用ディスポーザブル注射器
- ② ホルモン製剤等注射用ディスポーザブル注射器
- ③ 腹膜透析液交換セット
- ④ 在宅中心静脈栄養用輸液セット
- ⑤ 在宅寝たきり患者処置用栄養用ディスポーザブルカテーテル
- ⑥ 万年筆型注入器用注射針
- ⑦ 携帯型ディスポーザブル注入ポンプ
- ⑧ 在宅寝たきり患者処置用気管切開後留置用チューブ
- ⑨ 在宅寝たきり患者処置用膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル
- ⑩ 在宅血液透析用特定保険医療材料（回路を含む）
- ⑪ 皮膚欠損用創傷被覆剤
- ⑫ 非固着性シリコンガーゼ
- ⑬ 水循環回路セット
- ⑭ 人工鼻材料

薬局で保険処方箋に基づき交付できる  
特定保険医療材料は**14種類**（2024年3月現在）

## 特定保険医療材料の定義

### 002 在宅中心静脈栄養用輸液セット

#### (1) 定義

次のいずれにも該当すること。

類別

- ① 薬事承認又は認証上、類別が「機械器具（47）注射針及び穿刺針」であって、一般的名称が「単回使用皮下注射ポート用針」、類別が「機械器具（48）注射筒」であって、一般的名称が「汎用注射筒」、類別が「機械器具（51）医療用嘴管及び体液誘導管」であって、一般的名称が「輸液ポンプ用延長チューブ」、「活栓」、「汎用ストップコックバルブ」、「輸液ポンプ用ストップコック」、「輸液・カテーテル用アクセサリセット」若しくは「延長チューブ」、又は類別が「機械器具（74）医薬品注入器」であって、一般的名称が「静脈ライン用コネクタ」、「ノンコアリングニードル付静脈内投与セット」、「輸液用ラインクランプ」、「単回使用インライン逆流防止バルブ」、「静脈ライン用コネクタ」、「単回使用輸液容器」、「輸液ポンプ用輸液セット」、「ダイレクトラインクランプ」、「輸液セット用コントローラ」、「熱交換セット」、「自然落下式針なし輸液セット」、「自然落下式・針あり輸液セット」、「輸液用連結管」若しくは「植込みポート用医薬品注入器」であること。
- ② 中心静脈栄養法を実施する際に、体外式カテーテル又は植込式カテーテルに接続して使用するチューブセット（輸液バッグ、輸液ライン（フィルタ、プラグ、延長チューブ、フーバー針を含む。）、注射器及び穿刺針を含む。）であること。

一般名

※厚生労働省 特定保険医療材料の定義について（通知）より

# 特定保険医療材料の定義

類別  
「機械器具」  
「医療用品」

テルモ社内管理コード  \*TS69JP002R3\*  
医療機器認証番号 16100BZZ00668000

機械器具 74 医薬品注入器  
管理医療機器 輸液ポンプ用輸液セット (JMDNコード: 35833000)

**テルフュージョンポンプ用輸液セット** 一般名  
(PVCフリー)

再使用禁止

**【禁忌・禁止】**  
<使用方法>  
再使用禁止、再滅菌禁止

ポンプや装置を用いて輸液を供給することが可能なポンプ用輸液セットである。  
(2) フィルターは、高透水性の膜により、細菌、真菌、微粒子をろ過し、また静脈への空気の混入を防ぐことができる。

## 本日の内容

- ① 医療材料や特定保険医療材料について
- ② 保険医が投与可能な注射薬について
- ③ 薬局で取り扱う特定保険医療材料について

# 保険医が投与可能な注射薬

## □ 療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき

厚生労働大臣が定める揭示事項等

平成 18 年厚生労働省告示第 107 号(抄)

## 第十 厚生労働大臣が定める注射薬等

一 療担規則第二十条第二号ト及び療担基準第二十条第三号トの厚生労働大臣が定める 保険医が投与することができる注射薬

No	薬局で調剤できる注射薬製剤	薬効	管理料等に規定される注射薬	薬剤名例示
1	インスリン製剤	血糖降下剤	●	ノボラピッド注
2	ヒト成長ホルモン剤	ヒト成長ホルモン	●	ノルディトロピンS注
3	遺伝子組換え活性化型血液凝固第VII因子製剤	血友病治療薬	●	ノボセブン静注用
4	乾燥濃縮人血液凝固第X因子加活性化第VII因子製剤	血友病治療薬	●	
5	乾燥人血液凝固第VIII因子製剤	血友病治療薬	●	クロスエイドMC注射用
6	遺伝子組換え型血液凝固第VIII因子製剤	血友病治療薬	●	ノボエイト静注用
7	乾燥人血液凝固第IX因子製剤	血友病治療薬	●	ノバクトM静注用
8	遺伝子組換え型血液凝固第IX因子製剤	血友病治療薬	●	リクスビス静注用
9	活性化プロトロンビン複合体			
10	乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体	血友病治療薬		ファイバ静注用
11	性腺刺激ホルモン放出ホルモン剤	性腺刺激剤	●	ヒポクライン注射液
12	性腺刺激ホルモン製剤	性腺刺激剤	●	フォリスチム注
13	ゴナドトロピン放出ホルモン誘導體	性腺刺激剤	●	スプレキュア皮下注用
14	ソマトスタチンアナログ	先端巨大症/下垂体巨人症治療薬、 消化管閉塞治療薬	●	サンドスタチン皮下注用
15	顆粒球コロニー形成刺激因子製剤	好中球減少病治療薬	●	グランシリンジ

No	薬局で調剤できる注射薬製剤	薬効	管理料等に規定される注射薬	薬剤名例示
16	自己連続携帯式腹膜灌流用灌流液	腹膜灌流		ダイアニールPD-2
17	在宅中心静脈栄養法用輸液	中心静脈栄養補給、高カロリー輸液用ビタミン剤、高カロリー輸液用微量必須元素、血液凝固阻止剤		エルネオパ、ビタジェクト、ヘパリンNaロック用など
18	インターフェロンアルファ製剤	C型肝炎等	●	スミフェロン注DS
19	インターフェロンベータ製剤	多発性硬化症	●	フェロン注射用
20	ブプレノルフィン製剤	鎮痛剤		レパタン注
21	抗悪性腫瘍剤			
22	グルカゴン製剤	血糖上昇剤	●	グルカゴンG・ノボ注射用
23	グルカゴン様ペプチド-1受容体アゴニスト	血糖降下剤	●	ビクトーザ皮下注
24	ヒトソマトメジンC製剤	インスリン受容体異常症改善薬	●	ソマゾン注射用
25	人工腎臓用透析液			バイフィル透析液
26	血液凝固阻止剤	抗凝固作用		ヘパリンナトリウム注
27	生理食塩水			
28	プロスタグランジンI <sub>2</sub> 製剤	肺動脈性肺高血圧症		トレプロスト注射液
29	モルヒネ塩酸塩製剤	鎮痛剤（麻薬）	●	塩酸モルヒネ注射液
30	エタネルセプト製剤	リウマチ治療薬	●	エンブレル皮下注
31	注射用水			
32	ベグビソマント製剤	成長ホルモン受容体拮抗薬	●	ソマパート皮下注
33	スマトリブタン製剤	片頭痛治療薬	●	イミグランキッド皮下注
34	フェンタニルクエン酸塩製剤	鎮痛剤（麻薬）		フェンタニル注射液
35	複方オキシコドン製剤	鎮痛剤（麻薬）		パピナル注

No	薬局で調剤できる注射薬製剤	薬効	管理料等に規定される注射薬	薬剤名例示
36	ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム製剤	ステロイド系消炎剤		リンデロン注
37	デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム製剤	ステロイド系消炎剤		デカドロン注射液
38	デキサメタゾンメタスルホ安息香酸エステルナトリウム製剤	ステロイド系消炎剤		
39	プロトンポンプ阻害剤	潰瘍治療薬		タケプロン静注用
40	H <sub>2</sub> 遮断薬	潰瘍治療薬		ガスター注射液
41	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム製剤	血管強化薬		アドナ注
42	トランキサミン酸製剤	抗プラスミン薬		トランサミン注
43	フルルビプロフェンアキセチル製剤	鎮痛剤	●	ロピオン静注
44	メトクロプラミド製剤	消化管機能異常		プリンペラン注射液
45	プロクロルペラジン製剤	悪心、嘔吐の防止薬		ノバミン筋注
46	ブチルスコポラミン臭化物製剤	鎮痙薬		ブスコパン注射液
47	グリチルリチン酸モノアンモニア・グリシン・L-システイン塩酸塩配合剤	肝臓疾患治療薬	●	強カネオミノファーゲンシー静注
48	アダリムマブ製剤	リウマチ治療薬	●	ヒュミラ皮下注
49	エリスロポエチン	人工透析患者用	●	エスポー皮下用シリンジ
50	ダルベポエチン	人工透析患者用	●	ネスブ注射液ブラシリンジ
51	テリパラチドリ製剤	骨粗鬆症治療剤	●	フォルテオ皮下注
52	アドレナリン製剤	アナフィラキシー症状対処薬	●	エピペン注射液
53	ヘパリンカルシウム製剤	血栓性素因治療薬	●	ヘパリンカルシウム皮下注
54	オキシコドン塩酸塩製剤	鎮痛剤(麻薬)	●	オキファスト注
55	アボモルヒネ塩酸塩製剤	パーキンソン病治療薬	●	アボカイン皮下注

No	薬局で調剤できる注射薬製剤	薬効	管理料等に規定される注射薬	薬剤名例示
56	セルトリズマブペゴリ製剤	リウマチ治療薬	●	シムジア皮下注
57	トシリズマブ製剤	リウマチ治療薬	●	アクテムラ皮下注
58	メトレレブチン製剤	脂肪萎縮症治療薬	●	メトレレブチン皮下注
59	アバタセプト製剤	リウマチ治療薬	●	オレンシア皮下注
60	pH4処理酸性人免疫グロブリン(皮下注射)製剤	無又は低 $\gamma$ -グロブリン血症	●	ハイゼントラ20%皮下注
61	電解質製剤	電解質輸液、電解質補正剤、ビタミン剤、微量必須元素、血液凝固阻止剤		ブドウ糖注5%、ソルデム3A、ビーフリード、K.C.L点滴
62	注射用抗菌薬	感染症治療薬		ロセフィン点滴静脈注射用1gバッグ
63	エダラボン製剤	(筋萎縮性側索硬化症に限る)		ラジカット点滴静注バッグ
64	アスホターゼアルファ製剤	低ホスファターゼ治療薬	●	ストレンジック皮下注
65	グラチラマー酢酸塩製剤	多発性硬化症	●	コパキソン皮下注シリンジ
66	脂肪乳剤	栄養補給		イントラリボス輸液
67	セクキヌマブ製剤	乾癬治療薬	●	コセンティクス皮下注ペン
68	エボロクマブ製剤	高コレステロール血症	●	レパーサ皮下注ペン
69	プロダルマブ製剤	乾癬治療薬		ルミセフ皮下注シリンジ
70	アリロクマブ製剤	高コレステロール血症	●	ブラルエント皮下注ペン
71	ベリムマブ製剤	全身性エリテマトーデス	●	ベンリスタ皮下注シリンジ
72	イキセキズマブ製剤	乾癬治療薬	●	トルツ皮下注80mgオートインジェクター
73	ゴリムマブ製剤	関節リウマチ、潰瘍性大腸炎	●	シンボニー皮下注50mgシリンジ
74	エミシズマブ製剤	血友病治療薬	●	ヘムライブラ皮下注30mg
75	イカチバンド製剤	遺伝性血管性浮腫の急性発作	●	フィラシル皮下注

No	薬局で調剤できる注射薬製剤	薬効	管理料等に規定される注射薬	薬剤名例示
76	サリルマブ製剤	リウマチ治療薬	●	ケブザラ皮下注シリンジ
77	デュピルマブ製剤	アトピー性皮膚炎・気管支喘息 鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎	●	デュピクセント皮下注
78	ヒドロモルフォン製剤	各種癌における鎮痛	●	ナルベイン注
79	インスリン・グルカゴン様ペプチド-1受容体 アゴニスト配合剤	2型糖尿病	●	ソルトファイ®配合注フレックス タッチ
80	ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム製剤	急性副腎皮質機能不全既往患者又は 急性副腎皮質機能不全	●	ソル・コーテフ注射用 (筋肉内注射)
81	遺伝子組換えvon Willebrand因子製剤	von Willebrand病患者における出血傾 向の抑制	●	ボンベンディ静注用
82	プロスマブ製剤	FGF23関連低リン血症性くる病・ 骨軟化症	●	クリースピーータ皮下注
83	アガルシダーゼアルファ製剤	ファブリー病		リブレガル点滴静注用
84	アガルシダーゼベータ製剤	ファブリー病		ファブラザイム点滴静注用
85	アルグルコシダーゼアルファ製剤	糖原病Ⅱ型		マイオザイム点滴静注用
86	イデュルスルファーゼ製剤	ムコ多糖症Ⅱ型		エラプレース点滴静注液
87	イミグルセラゼ製剤	ゴーシェ病の諸症状の改善		サレザイム静注用
88	エロルスルファーゼアルファ製剤	ムコ多糖症ⅣA型		ピミジム点滴静注液
89	ガルルスルファーゼ製剤	ムコ多糖症Ⅵ型		ナグラザイム点滴静注液
90	セベリパーゼアルファ製剤	ライソゾーム酸性リパーゼ欠損症		カヌマ点滴静注液

No	薬局で調剤できる注射薬製剤	薬効	管理料等に規定される注射薬	薬剤名例示
91	ベラグルセラゼアルファ製剤	ゴーシェ病の諸症状の改善		ビプリブ点滴静注用
92	ラロニダーゼ製剤	ムコ多糖症Ⅰ型		アウドラザイム点滴静注液
93	メボリズマブ製剤	気管支喘息・好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	●	ヌーカラ皮下注
94	オマリズマブ製剤	気管支喘息・特発性の慢性蕁麻疹	●	ゾレア皮下注
95	テデュグルチド製剤	短腸症候群	●	レベスティフ皮下注用
96	サトラリズマブ製剤	視神経脊髄炎スペクトラムの再発予防	●	エンズプリング皮下注
97	ピルトラルセン製剤	ジストロフィン遺伝子欠失のデュシェンヌ型筋ジストロフィー	●	ピルテプソ点滴静注
98	レムデシビル製剤	SARS-CoV-2による感染症	●	ベクルリー点滴静注用
99	ガルカネズマブ製剤	片頭痛	●	エムガルティ皮下注 120mg オートインジェクター及び 同皮下注 120mg シリンジ
100	オフアツムマブ製剤	多発性硬化症	●	ケシンプタ皮下注20mgペン
101	ボソリチド製剤	軟骨無形成症	●	ボックスゾゴ皮下注用0.4mg
102	エレヌマブ製剤	片頭痛発作の発症抑制	●	アイモビーグ皮下注70mgペン
103	アバロパラチド酢酸塩製剤	骨粗鬆症	●	オスタバロ皮下注カートリッジ 1.5mg
104	カブラシズマブ製剤	後天性血栓性血小板減少性紫斑病	●	カプリビ注射用10mg
105	濃縮乾燥人C1-アクチベーター製剤	遺伝性血管性浮腫	●	ベリナートP静注用500

No	薬局で調剤できる注射薬製剤	薬効	管理料等に規定される注射薬	薬剤名例示
106	フレマネズマブ製剤	片頭痛	●	アジヨピ皮下注225mgシリンジ
107	メトトレキサート製剤	関節リウマチ	●	メトジェクト皮下注7.5mg シリンジ0.15mL
108	チルゼパチド製剤	2型糖尿病	●	マンジャロ皮下注2.5mgアテオス
109	ビメキズマブ製剤	乾癬	●	ピンゼレックス皮下注160mg オートインジェクター
110	ホスレボドバ・ホスカルピドバ水和物配合剤	パーキンソン病	●	ヴィアレブ配合持続皮下注
111	ペグバリアラーゼ製剤	フェニルケトン尿症	●	パリンジック皮下注2.5mg
112	パビバフスクアルファ製剤	ムコ多糖症Ⅱ型	●	イズカーゴ点滴静注用10mg
113	アバルグルコシダーゼアルファ製剤	ボンベ病	●	ネクスピアザイム点滴静注用100mg
114	ラナデルマブ製剤	遺伝性血管性浮腫	●	タクザイロ皮下注300mgシリンジ
115	ネモリズマブ製剤	アトピー性皮膚炎	●	ミチーガ皮下注用60mgシリンジ



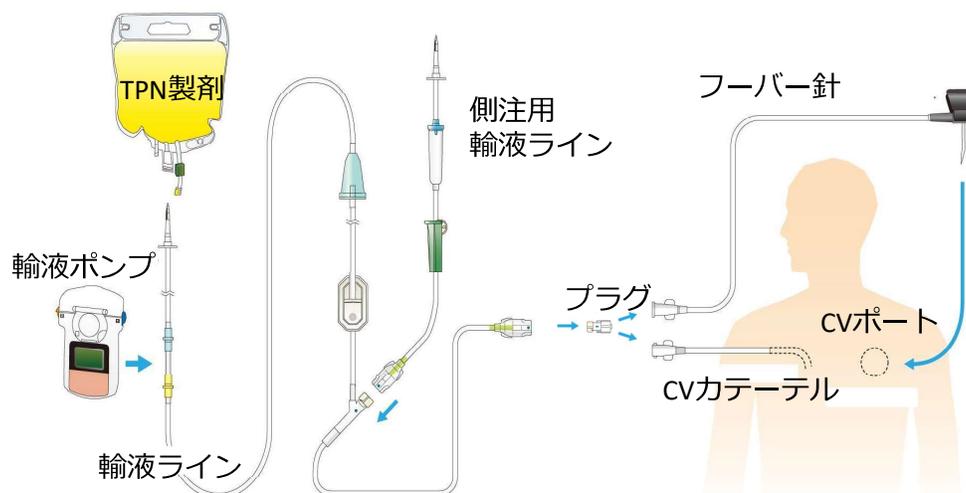
ロピオン静注は、院外処方可能ですが、アセリオ静脈注射用バッグは、院外処方できません。同効薬であっても、院外処方ができるかや迷った場合は、メーカーに確認してみましょう。

## 本日の内容

- ① 医療材料や特定保険医療材料について
- ② 保険医が投与可能な注射薬について
- ③ 薬局で取り扱う特定保険医療材料について

## 薬局で交付できる特定保険医療材料

### 在宅中心静脈栄養用輸液セット



# 在宅中心静脈栄養法における請求例

1ヶ月に在宅中心静脈栄養用輸液セットを6組使用した場合

在宅中心静脈栄養輸液セット

- (1) テルフュージョンポンプ用チューブセット (フィルター付)  
TS-P541F076
- (2) コアレスニードルセット 固定翼・接続チューブタイプ  
DEHPフリー 24-145



診療所から請求

在宅中心静脈栄養法用輸液セット加算：**2,000点**



薬局から請求

在宅中心静脈栄養用輸液セット

- ・ 本体 (6組分) : 1,400 × 6組
- ・ 付属品 (フーバー針) : 419 × 6組

合計 **10,914円**



月に7組以上使用する場合は、  
7組目以降は**特定保険医療材料として  
算定可能**です。

## 処方箋の記載例

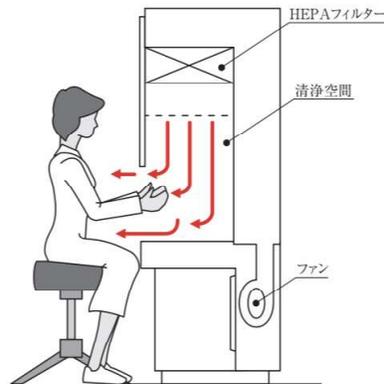
※この処方箋はフィクションです

処 方	変更不可	個々の処方箋について、後発医薬品 (ジェネリック医薬品) への変更差し支えがあると判断した場合には、「変更不可」欄に「レ」又は「×」を記載し、「保険医署名」欄に署名又は記名・押印すること。 1) ①エルネオバNF2号輸液2000mL ②14袋 ③令和4年9月1日10時から1日1回、持続静注 (中心静脈)、14日分 エルネオバNF2号輸液2000mL1袋 投与速度 80mL/時間	2セット
		2) 在宅中心静脈栄養輸液セット (1) テルフュージョンポンプ用チューブセット (フィルター付) TS-P541F076 (2) コアレスニードルセット 固定翼・接続チューブタイプ DEHPフリー 24-145 以下余白	2本
備 考	リフィル可 <input type="checkbox"/> ( 回) 保険医署名 「変更不可」欄に「レ」又は「×」を記載した場合は、署名又は記名・押印すること。	④ 訪問指示	

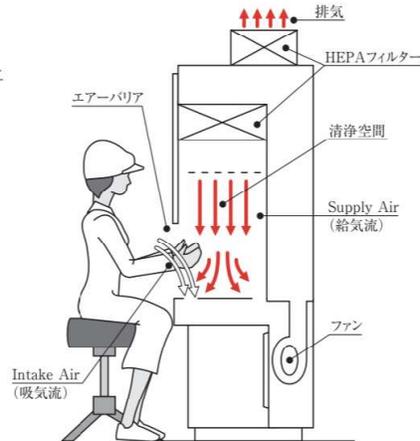
- ① 名称・剤型・規格を記載
- ② 1回量ではなく総投与量を記載
- ③ 開始日・1回量・1日量・1日何回  
何日分・留意事項 (調整方法) を記載
- ④ 在宅患者への訪問指示

## 輸液調製に必要な環境は？

クリーンベンチ



安全キャビネット



(日本病院薬剤師会 監, 遠藤一司 他編著: 抗悪性腫瘍剤の院内取扱い指針 抗がん薬調製マニュアル第3版, p.75, じほう, 2014)

在宅で輸液の調製を行う時は  
クリーンベンチで充分です  
またクリーンベンチがなくても輸液調剤は行えます

## どんな時に必要？クリーンベンチ

- 免疫力が低下している患者に対し  
無菌的に輸液を調製するため
- 高カロリー輸液使用時の  
感染リスクを最小化するため
- 患者さんの病態によっては  
キット製剤が使えない場合があるため

# 高カロリー輸液用キット製剤

あらかじめ薬剤が輸液バックの中に充填されたキット製剤



上室液	小室V液	小室T液	下室液
糖質 電解質 微量元素 ビタミン	ビタミン	微量元素	アミノ酸 電解質 ビタミン



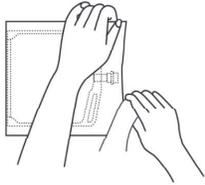
## ダブルバック製剤の理由

メイラード反応を防止するため  
アミノ酸とブドウ糖などが混ざると、時間が経つにつれて褐色に変化



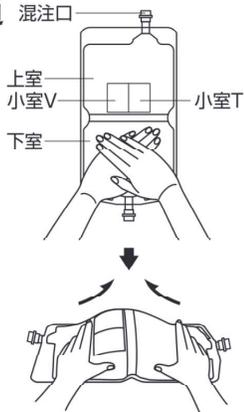
# 調製方法

## ①開封



バッグを外袋より取り出す。

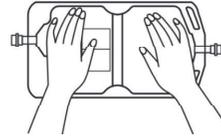
## ②開通



下室を両手で勢いよく押して上下2室の隔壁と上室内にある2つの小室を開通させる。

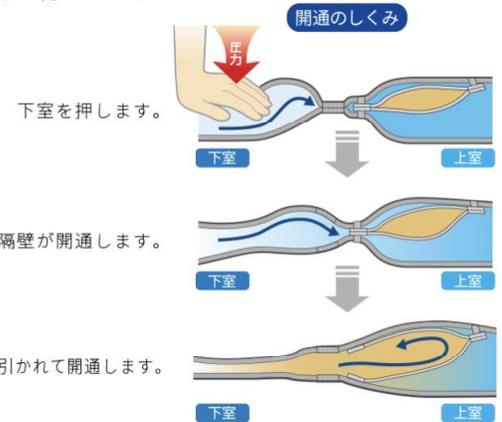
上室と下室を同時に強く押して内容液で中央の隔壁部を盛り上げ、隔壁を完全に開通させる。

## ③混合



上室と下室を交互に押して、4室液を十分に混合し、黄色澄明の均一な液とする。

混合調製を無菌的に行います。

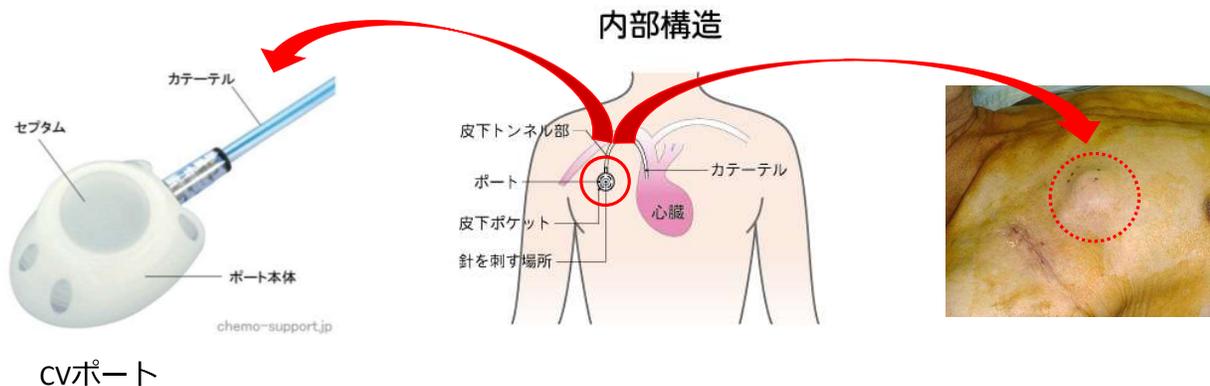


# 輸液で主に使用する医療材料

- 皮下埋め込み (cv) ポート
- 専用針 (フーバー針)
- プラグ
- 三方活栓
- テルフュージョンポンプ用チューブセット
- インラインフィルター
- 輸液ポンプ

# 皮下埋め込み (cv) ポート

CVカテーテルにつながるポートを皮下に埋め込んだもの  
カテーテルは鎖骨下静脈から上大静脈（中心静脈）に留置されている  
ポートの表面はシリコン栓でできており、  
「セプタム」に専用針で穿刺して輸液を投与する

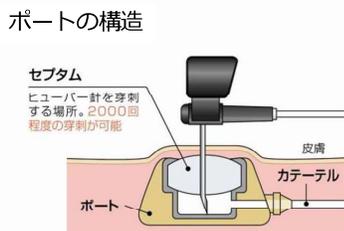


# 専用針（フーバー針）

CVポートからの薬液注入を目的とした針  
セプタムのコアリングを防ぐために針の先端は曲がっている  
フーバー針によるCVポートへの穿刺は、約2000回程度可能



コアレスニードルセット



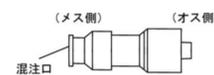
穿刺部位の固定は  
ドレッシング剤などが用いられる



# プラグ

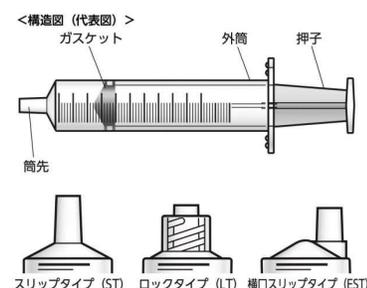
## □ テルモシュアプラグ

輸液セット等に接続して、医薬品の投与を行う器具  
 表面の弁が**接続時以外は開放されていないため感染予防の役割**を担う  
 在宅医療ではCVポート未使用時の蓋として使用することも多い  
 輸液への混注回数が多い場合は**コアリングを防ぐ**目的で用いることもある



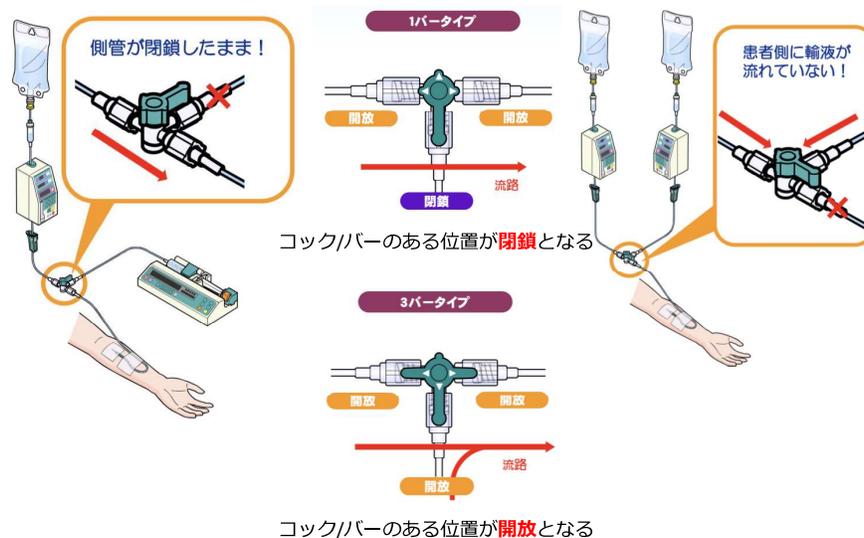
## □ 医薬品を投与する際の注意点

シュアプラグから薬液をシリンジを用いて注入する場合は  
 ルアーロックタイプでも、ルアーロックタイプでないものでも  
 注入することができる  
 ルアーロックタイプでないシリンジに関しては注入する際に  
 確実に手で固定して外れないようにしなければならない



# 三方活栓

- 流路を増やすことで患者の負担を軽減して薬剤や輸液を投与することができる
- コックの位置によって流路の閉鎖と開放が変わるので使用する際は流路が適正か確認する必要がある



# テルフュージョンポンプ用チューブセット

## □ 点滴筒

1mL≒20滴又は60滴のものがあり、点滴速度を確認できる  
液面の目安は1/3から1/2

## □ カセット部

ポンプを装着する場所

## □ クレンメ

自然滴下時の点滴速度、量を調節する。滴下を止めることもできる

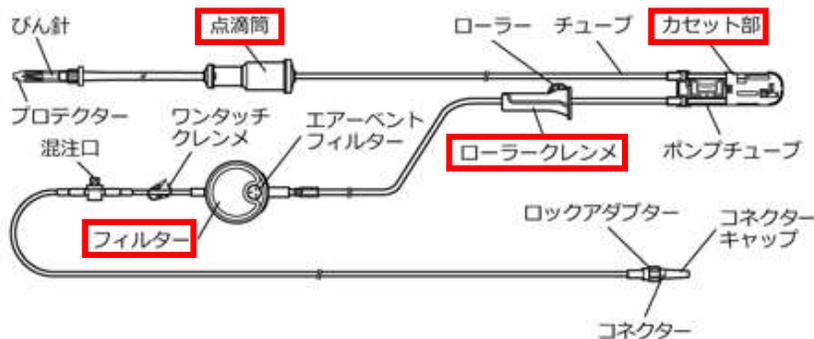
気泡混入防止型点滴筒



カセット部



ローラー クレンメ

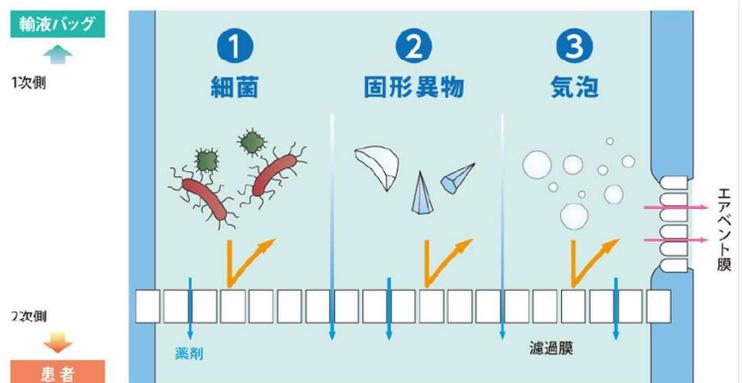


## インラインフィルターの役割・注意点

- フィルターには**微生物**をトラップするだけでなく、**ガラス片**などの異物や**配合変化**によって生じる**沈殿物**を捕捉し、**空気塞栓**を予防する効果がある
- さまざまな調査では0.22 $\mu$ mの孔径のフィルターは**末梢静脈炎の発生頻度を低下**させることが実証されている
- CRBSI※の原因菌である*Candida albicans*などの貫通を防ぐために対称膜で構成されたインラインフィルターを用いる  
※菌の血液への侵入による感染症

## □ 脂肪乳剤の投与

フィルター（0.22 $\mu$ mの孔径）を通過しないため、フィルター下部から側注をして投与する  
※側管からの投与が困難な場合は通常の輸液セットと交換して投与する



フィルター (0.2 $\mu$ m)



# 輸液ポンプ

- 単位時間あたりの流量を設定でき、**正確な投与**が可能
- 空気の混入や、**ラインの閉塞**による**滴下不良**時にアラームで知らせてくれ、**安全面の確保**が行える



キャリカポンプ（ニプロ）



カフティーポンプ（テルモ）

## ※注意点

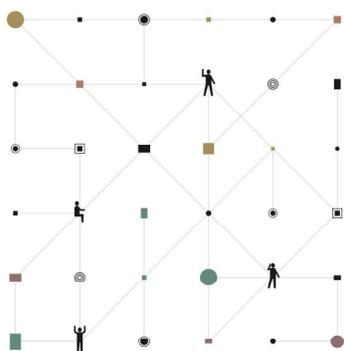
キャリカポンプにはニプロのチューブセット  
カフティーポンプにはテルモのチューブセット  
しか使えないので注意が必要

## 静脈経腸栄養 ガイドライン

静脈・経腸栄養を適正に実施するためのガイドライン

日本静脈経腸栄養学会 編集

第3版



照林社

## 薬局で交付できる特定保険医療材料

### 皮膚欠損用創傷被覆材

どんな患者さんに  
**院外処方**  
出せるのかな？



**償還対象**は？

**どれくらい長く**  
処方できるのかな？

## 薬局で交付できる特定保険医療材料

### 皮膚欠損用創傷被覆材



- **重度褥瘡**：皮下組織に至る褥瘡患者  
DESIGN-R®分類D3,D4,D5
- **在宅難治性皮膚疾患処置指導管理料**を  
算定する患者

# 薬局で交付できる特定保険医療材料

## 皮膚欠損用創傷被覆材

スミス・アンド・ネフューの創傷管理製品における例



※2 2020年4月時点での償還価格

※3 真皮に至る創傷用は、C114 在宅難治性皮膚疾患処置指導管理料を算定している場合のみ、院内からの供給、薬局からの供給が可能となります。  
\* アルゴダームトリオニック®はLes Laboratoires BROTHIERの登録商標です。

※ わかりやすい保険の手引き ハイドロサイトなどの創傷被覆剤が処方されるまで.p.3,smith&nephew,2020年4月版より引用

# 薬局で交付できる特定保険医療材料

## 皮膚欠損用創傷被覆材



□原則3週間分



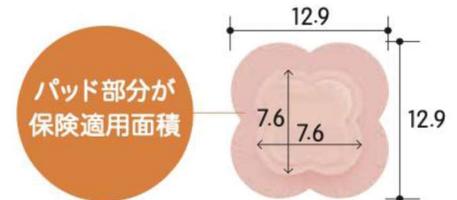
1回に処方できる枚数に制限はない。  
3週間分を使い切っても、それ以上の期間が必要な場合はレセプトの摘要欄に、  
詳細を記載すれば追加で処方可能

※ わかりやすい保険の手引き ハイドロサイトなどの創傷被覆剤が処方されるまで.p.3,smith&nephew,2020年4月版より引用

# 処方箋の記載例

※この処方箋はフィクションです

処方	変更不可	<small>（個々の処方箋について、後発医薬品（ジェネリック医薬品）への変更に差し支えがあると判断した場合には、「変更不可」欄に「レ」又は「×」を記載し、「保険医署名」欄に署名又は記名・押印すること。）</small> ハイドロサイト ライフ 10枚 12.9cm × 12.9cm （保険償還面積57.76cm <sup>2</sup> ） （在008 皮膚欠損用創傷被覆剤皮下組織に至る創傷用標準型1cm <sup>2</sup> 10円）  リフィル可 <input type="checkbox"/> （ 回）
	保険医署名	<small>（「変更不可」欄に「レ」又は「×」を記載した場合は、署名又は記名・押印すること。）</small> 訪問指示
備考		



※ わかりやすい保険の手引き ハイドロサイトなどの創傷被覆剤が処方されるまで.p.5,smith&nephew,2020年4月版より引用

## 最後に

ACPにおける薬剤師の活躍

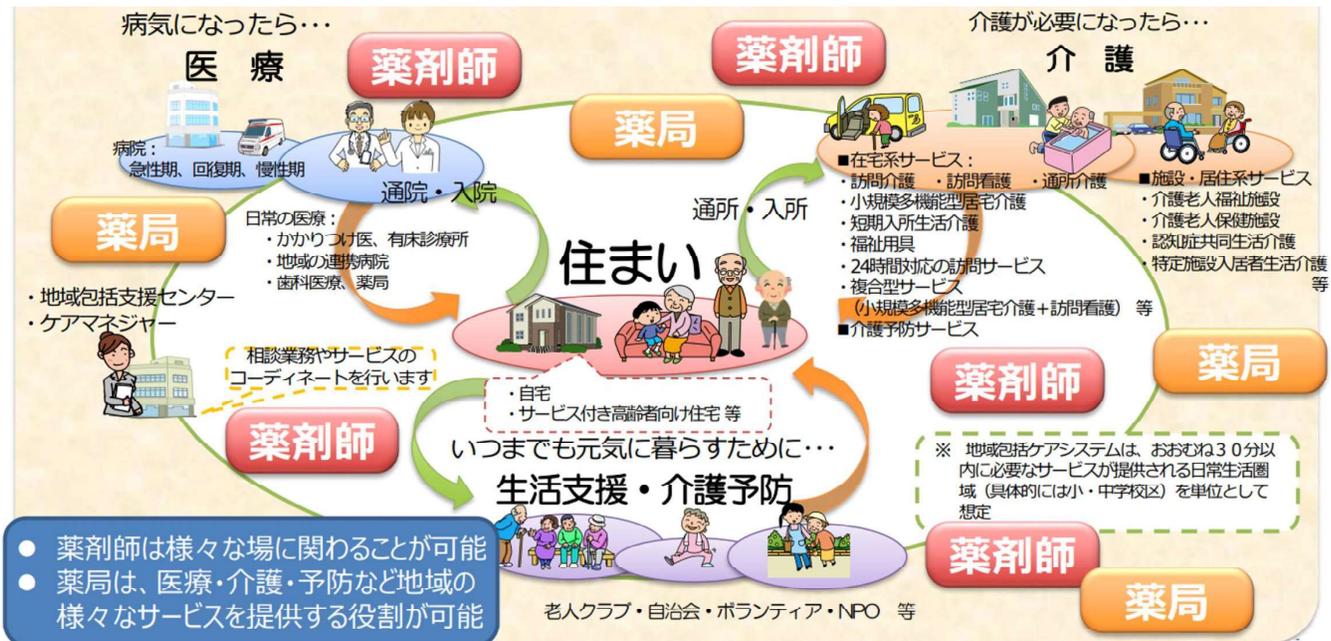


終末期医療



注射薬や、医療材料の知識が必要

# 地域包括ケアシステムの姿



※ 日本薬剤師会政策提言2022.p.37より引用